



仙台市図書館 2020 vol.6

本の道案内

図書館レファレンス事例より

目 次

昭和 52 年頃、国語の教科書に掲載されていた作品を探したい。	1
国宝『瓢 鮎 図』とはどんな絵画か。	2
書道の手本の和歌について、作者と内容を知りたい。	3
女兒の七五三のきものの種類を調べたい。子ども向けの資料はあるか。	4
「味覚障害には昆布茶が効く」とラジオで聞いたがどうしてか。	5
運転免許の更新時に行われる認知機能検査の内容が知りたい。	6
「 <small>ねんねんさいさいはなあい</small> にたり、 <small>さいさいねんねんひと</small> おなじからず」の一節が入っている詩を見たい。	7
100 年ほど前に北海道で起きたヒグマの事件を題材にした小説が読みたい。	9
阿弥陀如来の四十八願について知りたい。	10
洗濯物は外に干すとなぜ早く乾くのか。	11
「目には目を、歯には歯を」という言葉の出典は何か。	12
「子どもの看護休暇」はなぜ年間 5 日なのか。	13
古い公文書に出てきた記号のような文字の意味と読みが知りたい。	15
「おつりガム」について知りたい。	16

郷土に関する質問

仙台市のマークと伊達家の家紋について知りたい。	17
山形市の霞城公園にある最上義光公騎馬像について知りたい。	18
地下化する前の仙石線と後の仙石線の様子が変わる地図が見たい。	19
映画「殿、利息でござる」のもとになった話を知りたい。	20
若林区で盛んだったといわれる仙台御筆づくりについて知りたい。	21
遠藤梧逸という歌人について知りたい。	22
小説『長英逃亡』で、著者が訪れた侠客元締鈴木忠吉の菩提寺を知りたい。 ...	23
かつて仙台の南町通にあり戦災後に廃社となった磯良神社（俗称おかっぱ様）は南町通のどの辺りにあったのか。	24
小説『夢見る帝国図書館』で、戦時中上野動物園の象を仙台の動物園に疎開させる計画があったと読んだが、その計画についてわかる資料が見たい。	25
芭蕉の辻の角にあった砂糖商の若松屋が描かれている絵を見たい。	26
仙台の「災害用井戸」の状況について知りたい。	27
日本初の公開図書館といわれている青柳文庫や青柳文蔵について知りたい。 ...	28
昭和 39 年の東京オリンピックの体操メダリストが、オリンピック後仙台で模範演技をした際の新聞記事等が見たい。	29
政宗が朝鮮出兵の際に持ち帰ったとされる梅と藤に関して知りたい。	30

過去の事例集目次

昭和 52 年頃、国語の教科書（小学 1 年生）に掲載されていた、“冬ごもりに備えてたぬきが家に電話を引いたところ、北風から電話がかかってきて、家の中で北風が吹き荒れる”といった内容の作品を探している。絵は村上勉さんが描いていたと思う。

答

『たぬきのでんわは森の一ばん』

『新編あたらしいこくご 1・下』（東京書籍、1977 年）に掲載あり。

回答プロセス

「公益財団法人教科書研究センター附属教科書図書館 教科書目録情報データベース」で上記内容を手掛かりに調べるも該当作品が提示されず。教科書に掲載された作品を調べられる資料として『教科書掲載作品 小・中学校編』から「北風」「たぬき」というキーワードから始まる作品を当たったところ回答の作品が該当した。

さらに、国立国会図書館リサーチ・ナビ内の「教科書の掲載作品を調べる」掲載のインターネット情報源を参考に「東書文書」及び「小学校国語教科書題材データベース（神奈川県立総合教育センター）」ホームページで検索。「東書文庫」ホームページでは教科書の出版年・対象・教科・作品名等からの検索ができ、「1975～1980 年」「小学生全般」「国語」「たぬき」で検索、「小学校国語教科書題材データベース（神奈川県立総合教育センター）」ではキーワードと、発行年・出版社・学年・題材種別といった条件の指定から検索が出来、「たぬき」「でんわ」のキーワード検索でそれぞれ同様の回答が得られた。

参考資料

『教科書掲載作品 小・中学校編 読んでおきたい名著案内』

日外アソシエーツ株式会社／編 日外アソシエーツ 2008 年

参考サイト（2020 年 3 月 7 日アクセス）

国立国会図書館リサーチ・ナビ「教科書の掲載作品を調べる」

https://rnavi.ndl.go.jp/research_guide/entry/theme-honbun-102275.php

小学校国語教科書題材データベース（神奈川県立総合教育センター）

<https://kjd.edu-ctr.pref.kanagawa.jp/daizai/>

公益財団法人教科書研究センター附属教科書図書館 教科書目録情報データベース

<http://textbook-rc.or.jp/library/search/index.html>

国宝の『瓢鮎図』とはどんな絵画か。またその上部に書かれている文章の意味を知りたい。

答

「瓢鮎図」(室町時代・紙本墨画淡彩・一幅・縦 111.5 cm×横 75.8 cm・京都市妙心寺塔頭退蔵院所蔵)は、「すべすべした瓢筆でぬるぬるした鮎を抑えるには如何」という禅の公案を絵にしたもの。昭和 26 (1951) 年に国宝に指定された。公案とは、万人のよるべき真理をあらわすもので、臨済禅では考えるきっかけとして参禅者に指導者が与える課題をさす。この公案は、禅に深く傾倒した室町幕府四代将軍足利義持が考案し、如拙に絵を、上部に京都五山の 31 人の禅僧たちに詩(賛)の形で公案の回答を記させた。瓢筆と鮎はいずれも仏教のテーマである「心」の比喩で、「とらえにくいもの」を表現している。如拙は 15 世紀前期に活躍した相国寺の画僧で、周文、雪舟へと続く画系は室町期水墨画の中央画壇を形成した。制作年代は、賛を記した僧の活躍期、1410 年代後半から 1420 年代初めごろと推定されている。

なお、「鮎」という字があるのに、どうしてアユではなくナマズなのか。アユを意味するのは国字として日本で用いられる場合だけで、中国において「鮎」の字はナマズの意味で「鮎」と同じである。(『瓢鮎図』の謎 p10 より)

回答プロセス

「瓢鮎図」をキーワードに資料を検索。またこの絵が描かれた時代である日本の中世、室町時代の美術の資料を確認した。絵の図版と解説は多くの資料で見ることができたが、全 31 の賛詩の現代語訳は『瓢鮎図』の謎』と雑誌「和楽」のウェブマガジンの記事で確認できた。解釈についても『瓢鮎図』の謎』で詳しく知ることができた。

参考資料

- 『瓢鮎図』の謎』 芳澤 勝弘／著 ウェッジ 2012 年
- 『もっと知りたい禅の美術』 薄井 和男／監修 東京美術 2011 年
- 『もういちど訪ねる日本の美 下』 小林 忠[ほか]／監修 山川出版社 2018 年
- 『日本美術全集 15』 学研 1979 年
- 『小林秀雄全集 第 9 巻』 小林 秀雄／著 新潮社 2001 年

参考サイト (2020 年 3 月 7 日アクセス)

和楽ウェブマガジン <https://intojapanwaraku.com/jpart/1071/>

京都国立博物館ホームページ <https://www.kyohaku.go.jp/jp/dictio/kaiga/fushigi.html>

書道の手本の和歌を写してきたメモから、誰が詠んだ和歌で、
どういった内容のものなのか知りたい。

答

源実朝の歌を集めた『金槐和歌集』秋部の歌。

「さを鹿のおの己が棲む野の 女郎花 花にあかずと 音をや鳴くらむ」

訳：雄鹿は自分の棲む野の女郎花の花では不満なので、あれほど悲しげにいない
のだろうか。

「妻恋ふる鹿ぞ鳴くなる女郎花おのが棲む野の花と知らずや」（『古今集』秋上
凡河内躬恒おおしこうちのみつね）をひねり、鹿は女郎花が自分の野に咲くことは知っていても、それは
可憐な花妻の萩ではなく、あだっぽい女郎花なので満足できないのだろうと面白く
詠んだ。

（『金槐和歌集 新潮日本古典集成』p 64 - 65）

回答プロセス

『くずし字用例辞典』のかな編を使い、メモを解説。枕詞「さをしかの」が判明。ところどころ正確かどうかわからない部分もあったが枕詞を手掛かりに、『新編 国歌大観』の各索引を当たったところ、『第四卷[2]私家集編Ⅱ 定数歌編』p 453 に該当の歌が見つかった。「金槐和歌集」に収められている歌ということが分かったので、『金槐和歌集 新潮日本古典集成』で該当の歌を探した。

参考資料

『くずし字用例辞典』 児玉 幸多／編 東京堂出版 1993年

『新編国歌大観 第四卷[2]私家集編Ⅱ 定数歌編』

「新編国歌大観」編集委員会／編 角川書店 1986年

『金槐和歌集 新潮日本古典集成』 源 実朝／著 樋口 芳麻呂／校注 新潮社 1981年

娘の七五三のきものについて、どのような種類（四つ身とか）があるのか調べたい。由来などではなく、子どもに説明できるような資料はあるか。

答

『ひと目でわかるきもの用語の基本』 p28 - p29 に「子どもの祝い着」として「3歳のきもの、7歳のきもの」の写真と解説がついている。

3歳の娘が中心に着ている祝い着は、帯付きより軽く装える被^{ひよ}布姿が現在は主流とのこと。また、きものにする場合は、三つ身か四つ身仕立てとなる。

現在7歳の祝い着は、体格によって四つ身か本裁ち四つ身の振袖を用意すると記載があった。

また、p165 に用語の解説があり、「三つ身」とは2~4歳くらいまでの子ども用、身丈の3倍の布で身頃を作るので、この名があるようだ。主に3歳のお祝い着、晴れ着として用いられるとし、「四つ身」は4歳~5歳くらいの子どものきもので、1反の半分、または3分の1の布を用いて裁ち、これを中裁ちという。身丈の4倍を身頃幅として、後ろ幅から衿をとるという記載があった。

『イラスト版子どもの伝統行事』 p90 - 93 に「七五三」としてイラスト入りで説明があり「三つ身」について記載があった。

児童書については、ここまで詳細な記載の本は見つけられなかった。

回答プロセス

七五三のきもの種類に関して、児童書を中心に内容を確認し「四つ身」や「三つ身」の用語の記載はあったが、専門用語を説明している詳細な資料は見つけられなかった。一般向けのきもの資料の中に用語の説明や見本などがあり、そちらを提供した。

参考資料

『ひと目でわかるきもの用語の基本』 世界文化社 2008年

『はじめてでも縫えるこどものきもの』 林 ことみ／著 文化出版局 2000年

『図説子どもに伝えたい日本人のしきたり』 三橋 健／著 家の光協会 2007年

『きもの着つけ1年生』 日本ヴォーグ社 1986年

『「和」の行事えほん2』 高野 紀子／作 あすなろ書房 2007年

『着物の大研究』 馬場 まみ／監修 PHP 研究所 2006年

『七五三すくすくおいわいの日！』

ますだ ゆうこ／作 たちもと みちこ／絵 文溪堂 2014年

『イラスト版子どもの伝統行事』 谷田貝 公昭／監修 合同出版 2006年

「味覚障害には昆布茶が効く」とラジオで聞いたがどうしてか。

答

味覚は総合的な感覚のため、障害となる原因は複雑だが、味物質は唾液に溶けて（溶解作用によって）味蕾に運ばれるため、唾液量と関連していること、また唾液の分泌量が減ると口腔乾燥症（ドライマウス）になることもわかっている。

私たちが舌で感じる基本的な味覚には甘味、酸味、塩味、苦味、そしてうま味があり、この五つに着目し唾液の分泌量を調べる実験を行った。その結果、うま味は最も多く唾液の分泌を促し、かつ持続時間の長いことが分った。うま味の成分はグルタミン酸で昆布に多く含まれ、昆布を 30 分から 1 時間水に浸してそのまま温め、沸騰する直前に昆布を取り出したこの液を 30 秒ぐらい口に含めば味覚を刺激して唾液が出る。昆布茶でも代用できるが、塩分の取り過ぎを防ぐため 3 倍ぐらいに薄めることを推奨している。

回答プロセス

「味覚障害」「昆布茶」「ドライマウス」等をキーワードに調べたが、これに関する資料は見つけられなかった。インターネット検索に切り替えたところ、東北大学歯学研究科口腔診断学分野のホームページなど多数の情報があった。また、館内データベース端末の新聞記事検索を同様のキーワードで行ったところ、数件ヒットした。

参考資料

『高齢者の味覚障害に歯科医院を役立てよう！』 佐藤 しづ子／著 笹野 高嗣／監修
学建書院 2014 年（名取市図書館所蔵）

■オンラインデータベース

「河北新報データベース」

<健康講座／ドライマウス うま味が改善／味覚障害と意外な関係／東北大学大学院歯学研究科教授（口腔診断学分野）笹野高嗣さん> 2015 年 8 月 19 日本紙（朝刊）

「朝日新聞記事データベース 聞蔵Ⅱ」

<元気のひけつ／薄めの昆布茶が効果的／味覚障害や口臭の原因にもなるドライマウス>
2013 年 11 月 9 日本紙（朝刊）

「医中誌 Web」

<P-081 うま味刺激による新たなドライマウス治療の試み(ポスターセッション,2014 年度日本味と匂学会第 48 回大会)>

<味覚障害診断としてのうま味検査法の開発>日本味と匂学会誌

参考サイト

東北大学歯学研究科口腔診断学分野のホームページ（2020 年 3 月 7 日アクセス）

<http://www.dent.tohoku.ac.jp/~shindan/ayumi/index.html>

運転免許の更新時に行われる認知機能検査の内容が知りたい。

答

認知機能検査とは、運転免許証を更新する際、更新期間満了日における年齢が75歳以上の者に、満了日前の6カ月以内に受けることが義務付けられている検査で、同検査の結果に応じた高齢者研修を受講することとされている。

内容としては、記憶力や判断力を測定する検査で、時間の見当識、手がかり再生、時計描画という3つの検査項目について、検査用紙に記入して行う。具体的には、次の通り。

- ・時間見当識：検査時における年月日、曜日及び時間を回答する
- ・手がかり再生：一定のイラストを記憶し、採点には関係しない課題を行った後、記憶しているイラストをヒントなしに回答し、さらにヒントをもとに回答する
- ・時計描画：時計の文字盤を描き、さらに、その文字盤に指定された時刻を表す針を描く。

認知機能検査は、免許更新時に行っていたが、道路交通法が一部改正された平成29年3月12日以降は、75歳以上のドライバーが特定の交通違反をした場合、臨時に認知機能検査を受けることとなった。

回答プロセス

『警察白書 令和元年度版』および警察庁 Web サイトを確認した。さらに『運転をあきらめないシニアの本音と新・対策』に検査内容と進行が詳しく載っていたので、こちらもご案内した。また『長く乗り続けるためのクルマ運転テクニック図解』『運転を続けるための認知症予防』『運転寿命を延ばす 50代からの安全運転の心得』にも検査に関する説明や検査内容について記載されていた。

参考資料

- 『警察白書 令和元年版』 国家公安委員会・警察庁／編 日経印刷 2019年
『運転をあきらめないシニアの本音と新・対策』
岩越 和紀／著 JAFメディアワークス 2019年
『長く乗り続けるためのクルマ運転テクニック図解』
高齢者安全運転支援研究会／監修 大泉書店 2019年
『運転を続けるための認知症予防』 浦上 克哉／著 JAFメディアワークス 2018年
『運転寿命を延ばす 50代からの安全運転の心得』
時野 学／著 幻冬舎メディアコンサルティング 2019年

参考サイト

警察庁 Web サイト「認知機能検査について」(2020年3月7日アクセス)

https://www.npa.go.jp/policies/application/license_renewal/ninchi.html

ねんねんさいさいはなあいにてり さいさいねんねんひとおなじからず
 「年年歳歳花相似、歳歳年年人不同」の一節が入っている詩を見たい。詩の意味も知りたい。

答

中国初唐の詩人、劉希夷（劉廷庭）の代表作である七言古詩「白頭を悲しむ翁に代る」（代悲白頭翁）と題する詩の一節。詩中の「年年歳歳花相似、歳歳年年人不同」は名句とされ、今でも愛唱されている。

洛陽城東桃李花	飛來飛去落誰家	洛陽城東桃李の花	飛び来たり飛び去って誰が家にか落つる
洛陽女兒好顏色	行逢落花長歎息	洛陽の女兒顏色好し	行く行く落花に逢うて長歎息す
今年花落顏色改	明年花開復誰在	今年花落ちて顏色改まり	明年花開くも復た誰かある
已見松柏摧爲薪	更聞桑田變成海	已に見る松柏の摧けて薪と爲るを	更に聞く桑田の変じて海と成るを
古人無復洛城東	今人還對落花風	古人復た洛城の東に無く	今人還た對す落花の風
年年歳歳花相似	歳歳年年人不同	年年歳歳花相似たり	歳歳年年人同じからず
寄言全盛紅顏子	應憐半死白頭翁	言を寄す全盛の紅顏の子	應に憐れむべし半死の白頭翁
此翁白頭真可憐	伊昔紅顏美少年	此の翁白頭真に憐れむ可し	伊れ昔紅顏の美少年
公子王孫芳樹下	清歌妙舞落花前	公子王孫芳樹の下	清歌妙舞落花の前
光祿池臺開錦繡	將軍樓閣畫神仙	光祿の池台錦繡を開き	將軍の樓閣神仙を画く
一朝臥病無相識	三春行樂在誰邊	一朝病に臥して相識無く	三春の行樂誰が辺にか在る
宛轉娥眉能幾時	須臾鶴髮亂如絲	宛轉たる娥眉能く幾時ぞ	須臾にして鶴髮乱れて糸の如し
但看古來歌舞地	惟有黄昏鳥雀悲	但だ看る古來歌舞の地	惟だ黄昏鳥雀の悲しむ有るのみ

洛陽の町の東に咲く、桃や李の花よ。東風に誘われるまま、あるいは飛び来り、あるいは飛び去りつつ、どの家へ散り落ちるのか。洛陽の美しい少女は町を歩きながら、この落花に出会って長い溜息をつくのだ。今年の花の散りゆき、春が去るとともに、人もそれだけ容色がおとろえてゆく。来年、また花の開く春が来るとき、誰が健在でそれを見るだろうか。私たちは知っている。墓に植えられた松や柏も、いつかは伐られて薪となってしまうものだということを。また、こうも聞いている。桑畑も年がたつうちに海となってしまうものだと聞くことを。洛陽の町の東でこの落花をながめた昔の人は、もはやいない。だが今の人はやはり、落花をさそう風の前に立っている。来る年ごとに、花の姿はいつも同じようだが、来る年ごとに、見る人の姿は変わるのだ。花の盛りの、うら若い少年たちよ。死の世界へ片足をかけたような白髪の老人を、あわれんであげたまえ。この老人は白髪あたまで、ほんとうに気の毒だ。だがこの人こそその昔の紅顔の美少年だったのだ。公卿の若殿ばらとかぐわしい花の咲く木の下で遊び、散りかかる花びらの前で清らかに歌い、みごとに舞いを楽しんだものだった。光禄大夫王根のそのような美しい台を築き、錦のとばりをくりひろげて豪華をほこり、大將軍梁冀のそのような宏壮な楼閣を建て、神仙の像を描いて長生をしたったものであったが……。ひとたび病の床についてからというもの、人々から見離されて知人もなくなってしまった。春三か月の行楽も、いまは誰のところにあるのか。もう老人の身には返って来ない。思えば若く美しい眉をほこる時期は、いったいどのくらい続き得るものか。あつというまに白髪が乱れて糸のようにほつれかかる、老いの姿となってしまうのだ。見れば昔から歌舞のうたげの花やかにもよおされた場所には、今はただ、たそがれともなれば鳥や雀どもが悲しげな声でさえずるばかり。

回答プロセス

『中国古典名言事典』の語句索引から「年年歳歳花相似」を探した。詩人名が劉庭芝^{りゅうていし}とあったので、同資料の人名略解を見たところ、劉庭芝^{あざな まい}（字は希夷）の項に「唐。汝州の人」とあった。唐の詩人であると分かったため、唐詩の本を検索したところ、『唐詩選（上）』p 87、『王都のうた 唐詩 1 中国の名詩 6』p 12 に上記の一節と訳が載っていた。

参考資料

- 『唐詩選 上』 前野 直彬／注解 岩波書店 1991年
『王都のうた 唐詩 1 中国の名詩 6』 前野 直彬／訳 平凡社 1983年
『中国古典名言事典』 諸橋 轍次／著 講談社 1993年

100 年ほど前に北海道で起きたヒグマの事件を題材にした小説が読みたい。また、クマの事件を扱った資料があれば、併せて知りたい。

答

吉村昭氏の『^{くまあらし}羆嵐』という作品である。また、小説の題材となった事件は「^{さんけつ}三毛別ヒグマ事件」と呼ばれるもので、死者 8 名という世界的に見ても獣害史上最悪の事件として知られるものであった。この事件を扱った資料については、『慟哭の谷 北海道三毛別・史上最悪のヒグマ襲撃事件』など、事件を調査しまとめた元北海道林務官の木村盛武氏の著書が詳しく、こちらを紹介した。ちなみに吉村氏は『羆嵐』を執筆するにあたって、木村氏や当時三毛別に在郷していた人々への取材を事前に行ったという。（「三毛別ヒグマ事件」を知ったきっかけは、講演で北海道を訪れた際に地元の記者に教えてもらったとのこと）

回答プロセス

オンラインデータベース「ジャパンナレッジ」にて「ヒグマ」「事件」をキーワードに検索したところ「三毛別羆事件」であることがわかった。事件を題材にした小説については吉村昭氏の『羆嵐』であると記載があった。『羆嵐』は、仙台市図書館では、新潮社の文庫本と『吉村昭自選作品集 第 11 巻』に収録のもので所蔵があった。また文庫本の解説にて小説の題材となった事件が「三毛別ヒグマ事件」で間違いないことを確認した。その他のクマの事件を扱った資料については、事件名の他に「熊」「事件」などを手掛かりに蔵書検索システムで検索したところ数件見つかり、これを回答とした。

参考資料

『羆嵐』 吉村 昭／著 新潮社 2013 年

『吉村昭自選作品集 第 11 巻』 吉村 昭／著 新潮社 1991 年

『慟哭の谷 北海道三毛別・史上最悪のヒグマ襲撃事件』 木村 盛武／著 文藝春秋 2015 年

『ヒグマそこが知りたい 理解と予防のための 10 章』 木村 盛武／著 共同文化社 2001 年

『クマが襲ってきた』 秋田魁新報社／編 秋田魁新報社 2016 年

『人狩り熊 十和利山熊襲撃事件』 米田 一彦／著 つり人社 2018 年

『人を襲うクマ 遭遇事例とその生態』 羽根田 治／著 山と溪谷社 2017 年

『熊！に出会った 襲われた 1、2 巻』 つり人社書籍編集部／編 つり人社 2016 年、2017 年

■オンラインデータベース

「ジャパンナレッジ」（総合辞典・事典データベース）

阿弥陀如来の四十八願について知りたい。

答

親鸞の浄土宗の教えの中には「仏説無量寿経」「仏説観無量寿経」「仏教阿弥陀経」の浄土三部経があり、「仏説無量寿経」の内容に法蔵菩薩が全ての人を救済するために仏となることを志し、五劫という長い時間をかけて熟慮した挙句、四十八の誓願（四十八願）をたてたとの記載があった。『浄土三部経 上』中村 元 [ほか] / 訳注 p154 - 164 に記載がある。

回答プロセス

蔵書検索システムで「四十八願」と検索したが、ヒットせず。インターネットで「四十八願」と検索すると、浄土真宗の教えの中に四十八願があることがわかり、改めて蔵書検索システムで検索をして浄土宗・親鸞聖人関連の書籍を探す。『うちのお寺は浄土真宗』双葉社 p71 に、さらに『南無阿弥陀仏』柳宗悦著 ワイド版岩波文庫 p62 - 64 にも上記資料と同様の記載があった。

参考資料

- 『浄土三部経 上』 中村 元 [ほか] / 訳注 ワイド版岩波文庫 1991年
- 『南無阿弥陀仏』 柳 宗悦 / 著 ワイド版岩波文庫 1991年
- 『浄土三部経講座』 坪井 俊映 / 著 浄土宗 2002年
- 『浄土三部経 現代語訳』 浄土宗総合研究所 / 編 浄土宗 2011年
- 『親鸞聖人の花びら』 高森 顕徹 / 著 1万年堂出版 2011年
- 『親鸞読み解き事典』 林 智康 [ほか] / 編著 柏書房 2006年
- 『うちのお寺は浄土真宗』 藤井 正雄 / 監修 双葉社 1997年

参考サイト

大阪新四十八願所阿弥陀巡礼 公式ホームページ (2020年3月7日アクセス)
<https://www.osaka-amida48.net/>

洗濯物は外に干すとなぜ早く乾くのか。

答

濡れた洗濯物は布に染み込んでいた水の分子が、空気中へ飛び出すことで乾く。これは、空気に触れている部分の水の分子が、蒸発して気体の水蒸気になり乾きやすくなるためである。湿度が高いと空気中の水蒸気が多いので、布に付いていた水の分子が飛び出しても、すぐに別の水の分子がくっついてしまうため洗濯物に含まれる水は蒸発しにくく乾きにくい。

洗濯物の表面では、水蒸気はその温度で存在できる最大の量（飽和水蒸気量）まで水が蒸発している。飽和水蒸気量まで水蒸気を含んだ空気はそれ以上水蒸気を含むことができないため、洗濯物の表面の空気は何かして水蒸気量を下げないと、洗濯物は乾かなくなってしまう。水蒸気量を下げるときの一つは、洗濯物の表面の空気が別の乾いた空気と入れ替わること。洗濯物の表面の空気が別の乾いた空気と入れ替わる、というのは風が吹けば起こりやすくなるためである。

回答プロセス

子どもからの質問であったため、児童書で「洗濯」を扱うものを検索。『生活図鑑』p174に「理想の干し場は風通しがいいこと」と記載あり。他の書籍にも洗濯物を干す際のコツとして同様の記載があった。ではなぜ「風通しがよい」と洗濯物が早く乾くのかを探すために水の性質がわかる資料を検索。『キッズペディア科学館』p98 - 99 に蒸発の仕組みと湿度の説明があり、『好奇心をそだて考えるのが好きになる科学のふしぎな話 365』p369に水の分子の説明があった。飽和水蒸気量については『日本科学未来館 科学コミュニケーターブログ』に「洗濯物がなぜ乾かないのか？」と題して詳細があった。

参考資料

『生活図鑑』 おち とよこ／文 平野 恵理子／絵 福音館書店 1997年

『好奇心をそだて考えるのが好きになる科学のふしぎな話 365』

日本科学未来館／監修 ナツメ社 2012年

『キッズペディア科学館』 日本科学未来館／監修 小学館 2014年

『理科の実験・観察 物質とエネルギー編』 横山 正／監修 ポプラ社 2007年

参考サイト

日本科学未来館 科学コミュニケーターブログ (2020年3月7日アクセス)

<https://blog.miraikan.jst.go.jp/other/20110724post-52.html>

「目には目を、歯には歯を」という言葉は『聖書』の言葉だったか？『ハンムラビ法典』の言葉だったか？両方に載っているようなら関連はあるのか。

答

『聖書』（旧約聖書・出エジプト記/新約聖書・マタイの福音書）及び『ハンムラビ法典』両方に記載があった。旧約聖書では、「出エジプト記 21 章 24 節」に「目には目、歯には歯、手には手、足には足」と記されており、同害報復による償いが要求されている。しかし、新約聖書のマタイによる福音書 5 章 38 節では、キリストが「目には目を、歯には歯をと命じられたのを、あなたがたは聞いている。しかしわたしはあなたがたに言う、悪人に手向かってはならない。だれかがあなたの右の頬を打つなら、左の頬も向けなさい」と言って同害報復を禁じ、悪をもって悪に報いることをせず、善をもって悪に報いることを教えている。バビロニアのハンムラビ王が制定した世界最古のハンムラビ法典は、民法・商法を中心とした国家の基本法律で全文 282 条からなっている。その中の刑罰編に「目には目を歯には歯を」という復讐思想にもとづく条文がある。

ハンムラビ法典と聖書の関連性に関しては、『四大文明 メソポタミア』の中に記載がある。当時、メソポタミアからシリア・パレスチナ地方を含む広い地域で学者や官僚となった人たちが学んだ書記学校のカリキュラムに共通して含まれていたためではないかと述べられている。

回答プロセス

「目には目を、歯には歯を」をキーワードに故事、名言、ことわざの辞典に当たる。それぞれの掲載箇所の記事を手掛かりに、新約聖書・旧約聖書を確認した。また、関連については「ハンムラビ」と「聖書」をキーワードに検索した。

参考資料

- 『世界の故事名言ことわざ 総解説』 江川 卓 [ほか] / 著 自由国民社 2017 年
『世界ことわざ大事典』 柴田 武 [ほか] / 編 大修館書店 1995 年
『聖書』 [共同訳聖書実行委員会 / 訳] 日本聖書協会 1997 年
『ハンムラビ「法典」 古代オリエント資料集成 1』 中田 一郎 / 訳 リトン 1999 年
『四大文明 メソポタミア NHK スペシャル』
松本 健 [ほか] / 編著 日本放送出版協会 2000 年
『世界大百科事典 28』 平凡社 2007 年
『ユダヤを知る事典』 滝川 義人 / 著 東京堂出版 1994 年
『学研ハイベスト教科事典 世界歴史』 学研ネクスト 2010 年
『大きな活字のコンサイスカタカナ語辞典』 三省堂編修所 / 編 三省堂 2010 年

職場で子どもが病気のための休暇を取得する場合、5日と言われたのだが、なぜ5日なのか理由を知りたい。

答

親が子どもの病気のために過去1年間に休んだ日数が、その過半数で5日以内にとどまっているというデータを厚生労働省が挙げているから(衆議院会議情報 第161回国会 厚生労働委員会 第7号より)。ただし、同省『育児・介護休業法のあらまし』(平成30年9月作成)によると、企業が法を上回る日数の取得を可能とする制度を定めることは差し支えない、とされている。

回答プロセス

該当法律の特定のためにオンラインデータベース D1-Law.com で「看護休暇」を検索。「育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律」〔通称育児・介護休業法〕を特定した。さらに厚生労働省ホームページで検索したところ、平成3年5月15日「子の看護休暇制度」努力義務年5日、平成21年7月1日一部改正で子が2人以上の場合は年10日に、平成28年3月31日の改正で半日単位での取得が可能となったことがわかった。

次に「5日」の根拠を調べるために国会会議録検索システムで「子の看護休暇」で詳細検索すると2件あった。

- ① 「衆議院会議情報 第153回国会 本会議 第8号」(平成13年11月2日)では、現状において年に子どもの病気のために休んだ日数をみると、女性労働者は5日以内が三分の二を占めている(当時の国務大臣の発言)とのこと。
- ② 「衆議院会議情報 第161回国会 厚生労働委員会 第7号」(平成16年11月12日)では、厚生労働省が挙げたデータとして、親が子どもの病気のために過去1年に休んだ日数がその過半数で5日以内にとどまっているが、この日数には予防接種や乳幼児健診のために休んだ日が入っていないとのこと。

上記②をさらに調べると、第4回労働政策審議会雇用均等分科会議事録(平成13年12月20日)内に「労働者が年に子どもの病気のために休む日数は5日までのものが多いことも勘案し、(中略)実際に働いている女性労働者が年間何日子どもの病気で休んでいるかという調査結果を見ますと、5日までを足し上げますと65%ということで、5日の休暇を与えますと3分の2の方がすべて救われるということになります。」との記載あり。

また、「子の看護休暇」でサイト内検索をし、『育児・介護休業法のあらまし』(平成30年9月作成) p52 - 53に、「子の看護休暇は、あらかじめ制度が導入され、就業規則など

に記載されるべきものであること」また「法を上回る日数の取得を可能とする制度を定めることは差し支えありません」の記載あり。就業規則については書籍『総務担当者のための産休・育休の実務がわかる本』のp54 - 59に詳細があった。

参考資料

『総務担当者のための産休・育休の実務がわかる本』

宮武 貴美／著 日本実業出版社 2019年

参考サイト

国立国会図書館ホームページより「日本法令検索」

<http://hourei.ndl.go.jp/SearchSys/>

国立国会図書館ホームページより「国会会議録検索システム」

<http://kokkai.ndl.go.jp/>

厚生労働省ホームページより労働政策審議会（雇用環境・均等分科会（旧雇用均等分科会）

https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/shingi-rousei_126989.html

（2020年3月7日アクセス）

■オンラインデータベース

「D1-Law.com」（第一法規 法情報総合データベース）

古い公文書で調べ物をしていたら、見たことのない読むこともできない、記号のような文字【ㄗ】【ㄘ】があった。これは何か。読みも知りたい。

答

これらの文字は現在、公には使用されていない【合字】というもので、崩し字のように、複数の文字を一つに表したものである。

本来、五十音をあらわす文字はたくさんあったのだが、明治33年の《小学校令施行規則》により、仮名は一音につき一字だけを標準とすることが決まった。そして、標準から外れた変体仮名や【合字】は、徐々に消えてゆくことになる。この公文書はこれらがまだ当たり前に使用されていた時代の資料だったと思われる。

【ㄗ】…片仮名の【コ】と【ト】の合字。【コト】と読む。

【ㄘ】…平仮名の【よ】と【り】の合字。【より】と読む。

*合字のなかでも、特に平仮名・片仮名の合字を【合略仮名】とも呼ぶ。

回答プロセス

文字のひとつであるならば、入力的手段があると考え、『JIS漢字字典』を開いた。すると、「この字典の利用法」に【ㄗ】をみつけた。読みがわかったので、改めて索引を使って本文をみると、【ㄘ】の記載もあった。ここで【合字】という名称が判明し、その時代背景や解説の資料もみつけやすくなった。

参考資料

『JIS漢字字典』 芝野 耕司／編著 日本規格協会 2002年

『今じゃありえない!!100年前のビックリ教科書 ～明治・大正・昭和の授業風景～』

福田 智弘／著 実業之日本社 2017年

『日本人の知らない日本語1』 蛇蔵[ほか]／著 メディアファクトリー 2009年

『国語施策百年史』 文化庁 2005年

『国語学研究事典』 佐藤 喜代治／編 明治書院 1982年

参考サイト

「みんなの知識 ちょっと便利帳」^{へんたいがな}変体仮名の一覧

= 「わ行」「ん」「合略仮名」 = (2020年3月7日アクセス)

<https://www.benricho.org/kana/wa.html#other>

昭和 30 年代、おつりが足りないときに店から渡された「おつりガム」について知りたい。

答

昭和 30 年代半ば、空前の好景気及び自動販売機や公衆電話の普及等によって、「一円玉ききん」と呼ばれる事態が起こった。造幣局では昭和 36 年から 3 年計画で貨幣製造設備の拡充に着手したが、需要に追い付かず、民間の工場や刑務所に外注するほどだったという。そのため銀行は一円硬貨への両替に対応することが困難になり、小売業者はおつりに必要な数の一円硬貨を調達できなくなった。

「おつりガム」はそうした状況のなかで、チューインガムのハリスが「おつりガム」と包装紙に書いた一枚一円のガムをスーパーマーケットや駅売店向けに売ったもので、昭和 38 年には東京だけで月に 250 万枚が出るほど好評だったという。

回答プロセス

「おつりガム」が登場した背景を調べるために新聞記事データベースで検索したところ、昭和 30 年代半ばに補助通貨が不足し増産されたことがわかった。そのうえでその当時の歴史や世相に関する資料や貨幣に関する資料にあたった。

参考資料

- 『造幣局百年史』 大蔵省造幣局／編集 1976 年（宮城県図書館所蔵）
- 『日本貨幣史概説』 久光 重平／著 国書刊行会 1996 年
- 『明治 大正 昭和世相史』 加藤 秀俊[ほか]／著 社会思想社 1979 年
- 『昭和史全記録』 毎日新聞社 1989 年
- 『昭和世相史』 原田 勝正／編 小学館 1989 年
- 『暮らしの手帖 72 号 1963-12』 暮らしの手帖社 1963 年
- 『通貨の日本史』 高木 久史／著 中央公論新社 2016 年

参考サイト

- 『国立国会図書館デジタルコレクション』（2020 年 3 月 7 日アクセス）
<http://dl.ndl.go.jp/>

■オンラインデータベース

- 「朝日新聞記事データベース 聞蔵Ⅱ」

仙台市のマークと伊達家の家紋について知りたい。

答

現在の仙台市のマーク（紋章）は、伊達家※の家紋である三ツ引両（堅引両）から考案されたもので、仙台市の「仙」の字を図案化したものとなっている。

伊達家の家紋には、よく知られた竹に雀紋の他に、三引両紋、九曜紋、菊紋、桐紋、牡丹紋、蟹牡丹紋、雪薄紋などがある。

家紋となった経緯は、三引両紋は源頼朝から拝領したと伝えられ、竹に雀紋はもともと上杉家に養子に入る話が出た折に贈られた紋という。また資料に現れる竹に雀紋は一樣ではなく、時代や所有者によって形や葉の数も微妙に変化しており確定していない。

上記の紋以外にも、夫人たちの婚礼調度には実家の紋が用いられたため、徳川家の葵紋、近衛家の牡丹紋、久我家の笹竜胆紋、鷹司家の牡丹紋などもみられる。

※仙台伊達家を指す。

回答プロセス

仙台市の紋章については、『市政のしおり』や仙台市史にその成り立ちについて掲載されているのを確認した。伊達家の家紋については、伊達家や家紋に関する資料に当たった。『都道府県別姓氏家紋大事典 東日本編』では【宮城県の家紋と姓氏】として伊達氏の家紋についての記載があり、『仙台市博物館調査研究報告 第19号』では、伊達家の家紋の変遷について解説があった。また伊達家伯記念会のホームページにも伊達家の家紋が紹介されていた。

参考資料

- 『市政のしおり 平成29年1月』 仙台市議会事務局 2017年
- 『仙台市史2 本編2』（復刻版） 仙台市史編さん委員会 万葉堂書店 1975年
- 『仙台市史 特別編3 美術工芸』 仙台市史編さん委員会 1996年
- 『仙台市博物館調査研究報告 第19号』 仙台市博物館 1999年
- 『都道府県別姓氏家紋大事典 東日本編』 千鹿野 茂／著 柏書房 2004年
- 『伊達家系譜と家紋』 伊達 泰宗／著 1996年

参考サイト

伊達家伯記念会（2020年3月7日アクセス）

http://datemasamune.com/history/family_crest.htm



仙台市の紋章（昭和8年9月5日制定）

国立国会図書館 デジタルコレクション（昭和8年9月5日制定の仙台市の紋章）

<https://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/955061>（34コマ目）

山形市の霞城公園にある最上義光公騎馬像は、誰が制作し、制作にどのくらいかかったのか知りたい。

答

山形市銅町出身の工芸家・西村忠氏の制作で、株式会社でん六創業者 鈴木伝六氏が1977年に寄贈したものである。この騎馬像は後ろ足だけでバランスを取っているが、2点で立つ騎馬像は世界でも珍しく、制作依頼から10分の1の石膏模型ができるまで1年、実物大の原型の制作と鋳造に1~2年かかり、試行錯誤の末、1977年11月3日に建立した。

回答プロセス

銅像の本を複数確認する中、『ふるさとのこころ』p197に「制作／西村忠 県議を3回務めた故鈴木伝六の発起・寄贈」の記載があった。インターネットで検索すると、「山形県産業科学館」ホームページに、デザインは西村忠氏、制作は山形市銅町の西村工場によるものという記載を見つけた。「山形市銅町 西村工場」で検索すると、山形商工会議所の商工月報2015年4月号p16に西村工場の紹介があり、騎馬像制作の経緯、苦心した点の記載が見つかった。また、鈴木伝六氏は株式会社でん六の創業者であることが分かったので、宮城県図書館所蔵の『豆を究めるーでん六創立50周年記念誌ー』を取り寄せ、p88に除幕式の記載があることを確認した。

参考資料

『ふるさとのこころ』 日本報道記者会 1991年

『豆を究めるーでん六創立50周年記念誌ー』

でん六50周年記念誌編集室／編 株式会社でん六 2003年（宮城県図書館所蔵）

参考サイト

「産業科学館だより」山形県産業科学館 公式ブログ

<http://www.y-sunka.org/blog/?p=3230>

「商工月報 2015年4月号」山形商工会議所(PDF)

http://www.yamagata-cci.or.jp/user/geppou/_data/201504/kirari_201504.pdf

(2020年3月7日アクセス)

地下化する前の仙石線と後の仙石線の様子がわかる地図が見たい。

答

地下化の概要：仙石線の仙台駅-苦竹駅間では、仙台駅付近が曲線の多い蛇行線形になっていたほか、踏切による交通渋滞問題が発生していた。このため、鉄道側を地下化する形で連続立体交差事業が行われることになり、昭和 60(1985)年 10 月に起工式が行われた。地下区間は平成 12(2000)年に完成し、これによって 14 の踏切が解消され、同時に、線路の直線化によって距離が短縮されるとともに、仙台駅以西に延伸してあおば通駅が開業した。

回答プロセス

仙石線の概要を知るために仙石線についての資料を調べてみると、地下区間は平成 12(2000)年に完成したということが確認できた。平成 12(2000)年以前と以後の仙台市宮城野区の地図(仙台駅-苦竹駅の区間は宮城野区である)を探して比較してみることにした。

参考資料

- ・宮城野原～苦竹付近の地下化前・後の地図が載っている資料
『続 地元学』みやぎの区民協議会／編 みやぎの区民協議会 2008 年
『暮らしにとけこんでいた仙石線の音風景』
地元学の会／編 新しい杜の都づくり宮城野区協議会 2003 年
- ・仙台駅～榴岡駅の地下化前の地図が載っている資料
『かわりゆくまち 駅東口・仙石線沿線』
地元学の会／編 新しい杜の都づくり宮城野区協議会 2001 年
- ・見比べてみると分かる資料
『仙台市区分地図 宮城野区』マップテクノ仙台 2016 年
『仙台市区分地図 宮城野区』マップテクノ仙台 1998 年
『航空写真地図 仙台市 2 宮城野区』マップ・システム・カンパニー 1996 年
『空撮仙台アンヴォール 航空写真集 6 仙台空撮地図と仙台市地下鉄南北線・東西線計画路線特集』マップ・システム・カンパニー 2008 年
『仙台圏の航空写真集 仙台アンヴォール 仙台市地下鉄・JR 仙石線沿線編 2』
マップ・システム・カンパニー 1997 年

映画「殿、利息でござる」のもとになった話を知りたい。

答

「殿、利息でござる」の原作である『無私の日本人』所収の「穀田屋十三郎」は、『国恩記』という史料をもとにしている。

『国恩記』とは、18世紀（江戸時代後期）に仙台藩吉岡宿（現在の宮城県黒川郡大和町吉岡）で行われた救済事業に関わる諸資料をまとめたものである。著者は宝珠山竜泉院前住持栄洲瑞芝である。

『国恩記』の原文は、『仙台叢書』第11巻に収録されている。解説と現代語訳は、『大和町史』下巻および宮城県図書館所蔵『國恩記覚』にある。

回答プロセス

映画のクレジットや公式ホームページから、この映画の原作が磯田道史著『無私の日本人』所収の「穀田屋十三郎」であることが分かった。

『無私の日本人』のあとがきに、原作者が『国恩記』という史料を知り「穀田屋十三郎」を書きたいきさつがあり、主要参考文献として『仙台叢書』『大和町史』『國恩記覚』が記載されていた。それをもとに該当資料を確認した。

参考資料

- 『仙台叢書 第11巻』 宝文堂出版販売 1972年
- 『大和町史 下巻』 宮城県大和町 1977年
- 『國恩記覚』 吉田 勝吉／編著 2001年（宮城県図書館所蔵）
- 『無私の日本人』 磯田 道史／著 文藝春秋 2012年
- 『人づくり風土記4』 農山漁村文化協会 1994年

参考サイト

映画「殿、利息でござる」公式ホームページ（2020年3月7日アクセス）

<http://tono-gozaru.jp/>

若林区で盛んだったといわれる仙台御筆づくりについて知りたい。

答

仙台御筆は伊達政宗が京都から筆師を呼んで、下級藩士に筆づくりを習わせたのが始まりとされる。1614年には大阪より優秀な筆職人小村又兵衛が御用筆師として迎えられ、以来小村家は代々藩主・藩用の製筆にあたるとともに、多くの弟子を育て製筆工の養成につとめた。筆づくりは三百人町や連坊小路を中心に盛んになり、丹念に作り上げられた筆の評判は、江戸や大阪、京都にまで響きわたるようになった。

明治初期に作られた『五色筆』は、筆軸として宮城野の萩、末の松山の緑の松、実方中将片葉の薄、野田の玉川三角葎、名取川の蓼の五種を一組にまとめたもので、雅趣豊かな高級筆として知られるようになった。

御筆という言葉は、江戸時代の記録に藩の御用にかかわる高級品として記されているが、『仙台御筆』と呼ばれるようになったのは、昭和に入り天皇に筆を献上する際に用いられて以降とみられる。

政宗が学問と勲業の両面から筆づくりを奨励し、その流れが今日の仙台御筆の歴史となって質の良い専門家向けの筆としてその名を伝えたのである。

回答プロセス

「仙台御筆」で蔵書検索。『仙台旧城下町に所在する民俗文化財調査報告書④』の中に詳しい記述があった。ほかにも『日本の伝統産業』や『仙台御筆 家伝の手仕事大友毛筆四代大友博興』『仙台市史』にも上記質問に該当する内容を確認。

参考資料

『仙台旧城下町に所在する民俗文化財調査報告書④』 仙台市教育委員会 2010年

『仙台御筆 家伝の手仕事大友毛筆四代大友博興』

井上 英子／聴き書き・編集 笹氣出版 2017年

『日本の伝統産業 物産編』 通産企画調査会 1979年

『手とてとテ 仙台・宮城のてしごとたち』 仙台市 2015年

『技味心 続』 東北電力株式会社地域開発推進協力本部 1985年

『仙台市史 特別編3 美術工芸』 仙台市史編さん委員会 1996年

『飛翔 仙台商工会議所月報 2014年10月 通巻1099号』 仙台商工会議所 2014年

遠藤梧逸という歌人の句碑を竹駒神社で見た。この人物のプロフィールについて知りたい。

答

句碑は御鏡内神興堂の前にあり、高さ 110cm、巾 55cm、厚さ 32cm の稲井石で作られた。主宰する「みちのく」の 150 号と梧逸の古希を記念して、昭和 38 年 9 月に仙台みちのく発行所が建立した。梧逸の句碑は全国に 27 基ある。

句碑は以下の内容である。

あきざくら径に溢れて豊の秋 梧逸

『みやぎの文学碑』所収。p 176 - 177 に遠藤梧逸のプロフィールが記載されている。

梧逸は、明治 26 年 12 月 30 日、岩手県前沢町生まれ。没年は平成元年 12 月 7 日である。東大法学部卒業後通信省に勤務した。昭和 9 年に省内に富安風生がおり、職場俳句同僚の勧めで俳句を始める。高浜虚子に師事し、ホトトギス初入選。ホトトギス同人となる。昭和 17 年に本省郵便局長を最後に退官、その後は三井軽金属常務、東北配電社長、公共企業体等労働委員会委員、NHK 経営委員等を歴任した。昭和 25 年原田青児他同志を集め、「仙台ホトトギス会」を結成した。「農村俳句」「家庭俳句」を提唱した。

回答プロセス

『宮城県史』の文学関係や人物関係(14 巻・29 巻)、『宮城県百科事典』や人名事典等をあたるが見つけれず。郷土資料の文学のコーナーの中で、『みやぎの文学碑』を見つけ、内容を確認すると記載があった。

蔵書検索システムで、「遠藤梧逸」と検索すると、『仙台仲間』『私の勉強机』『青木の実』等の著書が見つかった。

句碑については竹駒神社関連の資料で確認した。

参考資料

- 『みやぎの文学碑』 宮城県芸術協会／編 宮城県芸術協会 1994 年
- 『仙台仲間』 遠藤 梧逸／著 みちのく発行所 1970 年
- 『私の勉強机』 遠藤 梧逸／著 みちのく発行所 1981 年
- 『青木の実』 遠藤 梧逸／著 みちのく発行所 1981 年
- 『竹駒神社志補遺』 佐々木 喜一郎／編著 竹駒神社社務所 1966 年
- 『竹駒神社』 宮城 正俊 [ほか]／編 竹駒神社 1993 年

小説『長英逃亡』のあとがきで、著者が訪れた侠客元締鈴木忠吉の菩提寺の場所を知りたい。

答

『仙台人名大辞書』より鈴木忠吉は、目明しの身分で嘉永7年5月、享年70、仙化成田町冷源寺に葬られたことが分かる。『宮城県寺院大総覧』には寺の住所は仙台市成田町125とあった。併せて仙台市史の索引により鈴木忠吉と冷源寺を調べると冷源寺については『仙台市史7』に成田町にあり、有名人の墓として鈴木忠吉（侠客、目明し、肴町在住、嘉永7年没、70）と記載があった。鈴木忠吉の人物については『仙台市史 通史編4・5』に記載がある。

冷源寺の所在地成田町はゼンリン住宅地図索引で若林区にあることが確認できた。

回答プロセス

『長英逃亡』下巻のあとがきに「…侠客元締鈴木忠吉について調べるため、仙台へおもむいた。これと言った史料はなく、菩提寺に忠吉の存在をうかがわせるものが遺されているだけだった…」とある。

鈴木忠吉について『仙台人名大辞書』を調べると、身分や没した年、菩提寺が判明。『宮城県寺院大総覧』『仙台市史』で寺の情報を確認した。寺の場所は住宅地図で知ることができた。

参考資料

- 『長英逃亡 上・下』 吉村 昭／著 新潮社 2011年
- 『仙台人名大辞書』 菊田 定郷／著 仙台郷土研究会 2000年
- 『宮城県寺院大総覧』 大場 貞一／編纂 宮城県寺院総覧編纂会 1975年
- 『仙台市史7 別編5』（復刻版） 仙台市史編さん委員会 万葉堂書店 1975年
- 『仙台市史 通史編4 近世2』 仙台市史編さん委員会 2003年
- 『仙台市史 通史編5 近世3』 仙台市史編さん委員会 2004年
- 『ゼンリン住宅地図宮城県仙台市 3 若林区』 ゼンリン 2019年
- 『飛翔 仙台商工会議所月報 2010年2月 通巻1060号』 仙台商工会議所 2010年

色麻町にある磯良神社、俗称おかつば様はかつて仙台の南町通にもあり、旧暦6月15日には河童祭りも行われていた。戦災後は廃社となったが、どこにあったのか知りたい。

答

色麻町の磯良神社は延暦23(804)年の勧請と伝えられている。『仙台市史7 別編5』によると、「享和年中(1801-3年)清水惣太郎なるもの、加美郡色麻村一ノ關鎮座磯良神社の分霊を勧請したものであるという。昭和20年の戦災で焼失、未だ復興を見ないで今日に及んでいる」とあった。さらに『埋もれ火 第7号』には「仙台南町(現在東一番町)鈴喜セトモノ店屋敷内、色麻町磯良神社の分霊を祭る小社がありました」との記述。昭和8年発行の『大日本職業別明細圖』の中にも同店が掲載されている。他にも『天江富弥 炉蓋春秋』に「仙台南町の鈴喜せともの屋の屋敷内に、ご先祖様が勧請してお祀りした磯良神社があり～」との記載があった。

仙台南町の鈴喜せともの屋は現在の中郵便局(仙台市青葉区一番町1丁目3-3)の辺りである。

回答プロセス

仙台市史、色麻町史を中心に調べる。河童祭りで検索し、天江富弥の資料の中に戦災後途絶えた仙台河童祭りを復活させた記述を確認した。

参考資料

- 『天江富弥 炉蓋春秋』 炉蓋春秋編集委員会 1985年
- 『仙台市史 通史編6 近代1』 仙台市史編さん委員会 2008年
- 『仙台市史6 別編4』(復刻版) 仙台市史編さん委員会 万葉堂書店 1975年
- 『仙台市史7 別編5』(復刻版) 仙台市史編さん委員会 万葉堂書店 1975年
- 『色麻町史』 色麻町 1979年
- 『広瀬川の歴史と伝説』 三原 良吉/著 宝文堂 1979年
- 『埋もれ火 第6号、第7号』 菅野 照光/編集 1993年、1994年
- 『大日本職業別明細圖』 1933年 ※『絵図・地図で見る仙台 第2輯』等に所収

参考サイト

「おかつば様(磯良神社)」色麻町役場ホームページ (2020年3月7日アクセス)

<http://www.town.shikama.miyagi.jp/13,599,94.html>

小説『夢見る帝国図書館』の中に、戦時中、上野動物園の象を仙台の動物園に疎開させる計画があったと書かれていた。実際には実施されなかったが、疎開計画があったことがわかる資料が見たい。

答

戦時中、日本各地の動物園で猛獣処分が行われた。この措置は軍ではなく行政機関によって命じられた。東京上野動物園ではなんとかして猛獣の一部だけでも助けたいと考え、地方の安全な動物園に疎開させることを検討し、象の疎開先として仙台市動物園に文書で尋ねたところ、象のいない仙台からは譲り受けたいとの回答があった。仙台市動物園の技手が上京し、象の鉄道輸送について詳細を詰め疎開の準備が整えられた。

しかしこの計画は都長官の拒否で実施に移すことはできなかった。

『上野動物園百年史』の中に文書の記録が詳しく残されていた。

回答プロセス

仙台市動物園に関する資料を探したが、象の疎開計画の記録は見つけられなかった。仙台空襲の『七月十日は灰の町』の中に猛獣処分について記述があり、象を巡るミステリーとして象の疎開計画のことが書かれていた。

上野動物園の資料を探すと、『上野動物園百年史』の中に福田園長代理の細かい記録が残されており、象の疎開計画について詳しく知ることができた。

参考資料

『上野動物園百年史 [本編]』 東京都／著 恩賜上野動物園／編集 第一法規 1982年

『七月十日は灰の町』 石澤 友隆／著 河北新報出版センター 2008年

『仙台市交通事業五十年史』 仙台市交通局／編 1979年

『仙台はじめて物語』 逸見 英夫／著 創童舎 1995年

『仙台市史 資料編7 近代現代3』 仙台市史編さん委員会 2004年

『宮城縣仙台市事務報告書並財産表 昭和19年』 仙台市 1945年

『実録上野動物園』 福田 三郎／著 毎日新聞社 1968年（宮城県図書館所蔵）

芭蕉の辻の角にあった砂糖商の若松屋が描かれている絵を見たい。

答

江戸時代から仙台の経済の中心だった芭蕉の辻は 諸国に聞こえる名所だった。特に辻の四つ角は城下有数の豪商の建物で、時代により変遷はあったが明治の初め頃は北東角が茶・砂糖商の若松屋、南東角が履物・傘商の安達屋 北西角が金物商の奥田屋、南西角が呉服屋の伊勢屋であった。

『あきないの民俗 看板・引札・ちらし』の中に、仙台出身の浮世絵画家である熊耳耕年が昭和3年に制作した芭蕉の辻図がある。若松屋の砂糖の袋看板（和紙製）、のれん看板などが描かれ、若松屋の西向いには店先に柱を立てて高く取り付けた「人参龍眼肉円」の建看板があり、通りには人力車に乗って日傘を差す女性や^{たらいあめ}鹽飴売りなどの姿も描かれている。『明治大正図誌』の中にも仙台芭蕉の辻景観図として同じ絵を見ることができる。

インターネットでは文化庁「文化遺産オンライン」で絵の外観を見ることができる。

回答プロセス

『仙台市史 資料編3』の中の芭蕉辻錦絵には若松屋はなかった。芭蕉の辻に関する資料を探していくうちに『あきないの民俗』で若松屋を確認した。

参考資料

- 『あきないの民俗 看板・引札・ちらし』 仙台市歴史民俗資料館／編 2005年
- 『明治大正図誌 6』 筑摩書房 1978年
- 『奥州道中増補行程記』 東洋書院 1999年
- 『仙台市史 通史編6 近代1』 仙台市史編さん委員会 2008年
- 『芭蕉の辻 写真で見る仙台むかし語り』 仙台なつかしクラブ 2001年
- 『仙台市史 資料編3 城下町』 仙台市 1997年

参考サイト

文化財遺産オンライン（文化庁）（2020年3月7日アクセス）

<https://bunka.nii.ac.jp/heritages/detail/76326/1>

仙台の「災害用井戸」の状況について知りたい。

回答

宮城県沖地震（1978年）の際にも井戸が活用されていたが、阪神淡路大震災（1995年）後に全国的に災害時の井戸の有用性が見直され、仙台市でも平成12年度から「災害応急用井戸」として募集し、登録された井戸は情報を公開している。登録井戸件数の推移は以下の通りである。

<登録井戸件数>

	青葉区	宮城野区	若林区	太白区	泉区	合計
H14.11.21現在	51	27	32	13	5	128
H18.4.1現在	50	29	35	16	8	138
H24.9.1現在	102	38	37	35	18	230
H25.8.16現在	97	40	40	37	22	236
H26.10.15現在	100	44	49	35	23	251
R元.7.1現在	131	44	47	35	22	279

回答プロセス

関連するニュースを調べるために、河北新報データベースを検索したところ、仙台市では平成12年2月に井戸水を飲料水以外の生活用水として周辺住民に提供する「井戸ボランティア」の募集を開始したことがわかった。また併せて行政資料の防災関連の資料から登録井戸の件数の推移を把握した。

参考資料

『仙台市地域防災計画』平成15年、平成19年、平成25年、平成26年、平成27年、平成31年 仙台市防災会議／編

『災害応急対策の手引き』平成11年 仙台市消防局防災部防災課／編

『仙台市水環境プラン』平成11年 仙台市環境局環境部環境対策課／編

■オンラインデータベース

「河北新報データベース」

参考サイト

災害用応急井戸について（仙台市ホームページ）<http://www.city.sendai.jp/taisaku-suishin/kurashi/anzen/saigaitaisaku/sonaete/ido/index.html>（2020年3月7日アクセス）

日本初の公開図書館といわれている青柳文庫や青柳文蔵について知りたい。

回答

青柳文庫は、仙台藩が江戸の富豪青柳文蔵の献上した約1万冊の書籍と維持資金千両を受け入れ、天保2（1831）年に藩費で設立した日本で最初の公開図書館とされる。

書籍は仙台城下の中央、^{ひやっまちょう}百騎丁に位置する医学校の南側敷地に築かれた土蔵の文庫に収録され、専ら「宅下げ拝借」とよばれた貸出サービスに供された。

「仙台府立図書館」の書籍として藩の目付2人が貸出通帳で管理し、武士や町人の別なく無料で閲覧・貸出された。このような青柳文庫の運営方法は、現代の公共図書館に通じるものがあり、わが国における公共図書館の先駆と称されている。

宮城県図書館では現在、482部、3,605冊が保有されている。

青柳文庫を建設した青柳文蔵は、宝暦11（1761）年に仙台藩領磐井郡東山の松川村（現在の岩手県一関市東山町松川）の医家に生まれ、江戸に出て医学を学んだ経験もあり、約2万冊にもものぼる書籍を所蔵していた。これを医学の発展と世の人々のために役立てようと医学館に寄贈した。

回答プロセス

青柳文庫、青柳文蔵をキーワードに蔵書検索を行う。

参考資料

『公共図書館の祖 青柳文庫と青柳文蔵』 早坂 信子／著 2013年 ※

『仙台藩の学問と教育』 大藤 修／著 2009年 ※

※いずれも「国宝大崎八幡宮仙台・江戸学叢書」

『仙台市史 通史編5 近世3』 仙台市史編さん委員会 2004年

『みやぎの先人集 未来への架け橋』 宮城県教育委員会 2013年

『仙臺文化 第11号』 『仙台文化』編集室 2010年

参考サイト

■レファレンス協同データベース（国立国会図書館）（2020年3月7日アクセス）

『「青柳文庫」は公共図書館の祖であるとされているが、そのことを示す文献はあるか。』 <https://crd.ndl.go.jp/reference/>

昭和 39（1964）年の東京オリンピック体操メダリストがオリンピック後仙台で模範演技をしたらしい。その時の新聞記事を探している。また前回の東京オリンピックの際、宮城県内を通過した聖火リレーの資料が見たい。

回答

昭和 39 年 10 月 25 日～11 月初旬にかけて、“アウトオリンピック仙台大会”が開催された。体操競技の記事は、河北新報昭和 39 年 10 月 28 日（6 面）、30 日（6 面）、11 月 1 日（6 面）に掲載があった。また、オリンピック聖火が仙台市内を通過したのは 9 月 26 日で、河北新報昭和 39 年 9 月 26 日夕刊、27 日朝刊、28 日朝・夕刊に記事が掲載されていた。

回答プロセス

体操競技について昭和 39 年の市政だよりを確認したところ、10 月 15 日号の市長日誌に、「今月の下旬から来月の初めにかけてアウトオリンピックが仙台市で開催される」とあり、12 月 15 日号には 10 月に開催されたアウトオリンピックの体操競技の写真が掲載されていたことから、河北新報のマイクロフィルムで確認した。

聖火リレーについては、市政だより昭和 39 年 10 月 1 日号の市長日誌に、“9 月 26 日に仙台市を通過したオリンピック聖火も…”とあったことから、河北新報のマイクロフィルムを確認すると、26 日から数日に渡って聖火リレーの記事が掲載されていた。

参考資料

『仙台市政だより昭和 39 年 1 月 1 日号～12 月 15 日号』 仙台市広報課 1964 年
『河北年鑑 昭和 41 年版』 河北新報社 1965 年
河北新報マイクロフィルム 昭和 39 年 9 月・10 月

政宗が朝鮮出兵の際に持ち帰ったとされる梅と藤に関して 知りたい。

回答

政宗は文禄2（1593）年に朝鮮に出兵した際、梅と藤を持ち帰ったといわれる。この史実に関しては、以下の資料に記載があった。

『伊達家史叢談』『伊達政宗・戊辰戦争』『宮城県史1 古代史中世史』『宮城県史21 民俗』

仙台市および近隣では、以下の場所にある。

- (1) <子平町の藤> 推定樹齢400年（場所：青葉区子平町）
平成23年に市の天然記念物に指定されている。
- (2) <古城の臥竜梅> 推定樹齢360年（場所：若林区古城（宮城刑務所構内））
昭和17年に国の天然記念物に指定された。
- (3) <柏木の臥竜梅> 推定樹齢145年（場所：青葉区柏木）
所有者の祖先が若林城（現在の宮城刑務所）の臥竜梅から根分けして植えたといわれている。
- (4) <西公園の臥竜梅> 推定樹齢200年（場所：青葉区桜ヶ岡公園）
- (5) <瑞巖寺の臥竜梅>（場所：宮城郡松島町）
本堂に向かって、右が紅梅、左が白梅である。県指定天然記念物。

回答プロセス

郷土資料で、宮城県・仙台市の歴史や地域の樹木などから調べた。

参考資料

- 『郷土史 仙台耳ぶくろ』 三原 良吉／著 宝文堂 1982年
『杜の都の名木・古木』 仙台市建設局百年の杜推進部百年の杜推進課／編 2017年
『宮城県の文化財』 宮城県教育委員会／編 宮城県文化財保護協会 1997年
『瑞巖寺博物館年報 第9号』 瑞巖寺博物館／編 瑞巖寺博物館 1983年
『伊達家史叢談』 伊達 邦宗／著 今野印刷 2001年
『伊達政宗・戊辰戦争』 平 重道／著 宝文堂 1969年
『宮城県史1 古代史中世史』 宮城県／著 ぎょうせい 1987年
『宮城県史21 民俗』 宮城県／著 ぎょうせい 1987年

過去の事例集（2010年 Vol.1）目 次

戦前の宮城県図書館の写真について	1
小説に出てきた「仙台大新聞」の発行について	2
アダムとイブが食べたという「禁断の実」とは？	3
清国人が仙台領に漂着したのはいつ？	4
金成善左衛門という人物について	5
宮城県丸森町にある「斎理屋敷」について	6
仙台市青葉区にある「愛子（あやし）」の地名の由来とは？	7
民法900条法定相続の条文が見たい。	8
世界各国の年金の支給額について	9
仙台市の学校給食に牛乳が使われ始めた時期について	10
以前食べた仙台銘菓とは？	11
『伊達治家記録』にある「ヨリミツ」とは？	12
「戦陣訓」の全文を読みたい。	13
「黄爪菜」とはどんな草花か？	14
伊達政宗が食べた料理とは？	15
仙台市が出しているデザイナーへの補助金について	16
丸光デパート（仙台市）のミュージックサイレンについて	17
仙台にはじめて建ったホテルとは？	18
『現行日本法規一道路』にある車両種類の略称について	19
ハンガリーの画家シニェイ＝メルシェ・パールについて	20
童謡「里の秋」の歌詞について	21
野球用語について	22
東北の女相撲について	23
武道「槍術」の宮城県での歴史について	24
武田信玄が引用した言葉について	25
昭和皇太后の和歌が載っている本は？	26

過去の事例集（2012年 Vol.2）目 次

仙台の吉成にある権現森について	1
月の形はなぜ変わるの？	2
時計の見方や時間そのものについてわかる本？	3
高野原の造成前と現在を比べて、その変化を調べたい。	4
記念日や祝日のいわれを知りたい。	5
奥州街道の道中歌について知りたい。	6
宮城師範学校について	7
仙台はなぜ杜の都といわれているのか	8
仙台に上野動物園がやってきたときの新聞記事について	9
近所の街路樹になった実について知りたい。	10
仙台白菜の生みの親、沼倉吉兵衛について	11
「青葉茂れる桜井の～」で始まる歌について	12
勾当台公園にある母子像の製作者を知りたい。	13
伊達政宗がつくった漢詩について	14
日本の平均寿命と健康寿命の最新データについて	15
浪分神社と津波の深い関係？	16
仙台市の宅地造成時の切土、盛土についてわかる資料は？	17
フランスの牡蠣を宮城県産の牡蠣が助けた？	18
仙台市の広瀬川沿いや、近辺の地形と地質について知りたい。	19
レントゲンやラジウム温泉の身体への影響について知りたい。	20
震災に関する資料の紹介	

過去の事例集（2014年 Vol.3）目 次

アメリカのオバマ大統領の両親について知りたい。	1
なぜ日本の学校は4月入学なのか。	2
韓国の現在の経済力を知りたい。	3
ウイスキー製造元のニッカという名称がどこからきたのか知りたい。	4
【巳】と【已】と【己】の字について	5
昭和30年代の肺結核の「三者併用の薬」とは何か。	6
「八色姓」にあるという、装束の色と身分や位との関係について	7
いろいろなストレスをランキングした表を見たい。	8
昭和12年に世界一周を成し遂げた「神風号」について	9
できるだけ簡単に扱える非常食にはどんなものがあるのか。	10
お墓の納骨スペース「カロート」とは何語か？	11
「ばんきり」という言葉の意味が知りたい。	12
「森のキツツキ」など手遊びの歌詞が載っている本は？	13
浮世絵で、東京スカイツリーのようなものが描かれているものは？	14
沙羅双樹の木を写真や絵で確認したい。	15
天候と病気の関係について教えられるような本を紹介してほしい。	16
昭和40年頃の平均的な退職金の額は？	17
玄米に含まれる「フィチン酸」について調べたい。	18
常長が外国に行き白石和紙で鼻をかんだ…というエピソードは？	19
カタツムリの飼い方について	20
ペンギンの卵を原寸大の写真で見たい。	21
ノートのまとめ方がわかる本は？	22
秋の七草の種類やいわれなどを知りたい。	23
ビスケットとクッキーの違いはあるの？	24
仙台の冬を彩る「光のページェント」はどんな意味があるのか。	25
仙山線の歴史について知りたい。	26
仙台藩の寺格とはどういうものなのか。	27
佐々木喜善が宿泊した「芭蕉館」はどこにあるか。	28
政宗が砂金村や秋保村で川獺をしていたという記述を探している。	29
郡山合戦の際の郡山城とは？	30
今の若林区大和町は、昔どういう所だったのか？	31
太白区の三神峯公園にある石碑について知りたい。	32
民謡『新さんさ時雨』の譜面が載っている資料を探している。	33
仙台駅東口にあった島崎藤村の文学碑には何と書いてあったのか。	34
仙台市原町にある清水沼について知りたい。	35

過去の事例集（2016年 Vol.4）目 次

「仙台時間」の定義は？	1
仙台糰（ほしいい）について	2
少林（わかばやし）神社について	3
世界遺産の富岡製糸場と白石の片倉製糸との関係は？	4
仙台藩の馬政史について	5
東北の空襲による被害は？	6
七北田刑場で処刑された人数は？	7
戦時中、仙台の動物園での猛獣の処分について	8
ナマズに似た魚で「ギグバチ」「ギグバド」と呼ばれる魚は？	9
仙台市内で災害と関係のある地名は？	10
若林周辺の「イグネ」について	11
宮城野通りにあるプレートの和歌について	12
一高女（一女高？）の移転の経緯は？	13
「つつじがおか」の地名について	14
太白区太子堂にあったこけし塔について	15
愛子周辺で化石がとれる場所は？	16
七夕の短冊はなぜ5色？	17
伊達政宗が森林保護のために発令した制札とは？	18
水の森の叢塚について知りたい	19
公文書にある鎖と節と分とは？	20
古生物学者になるための参考本は？	21
第二次世界大戦中、マレー戦で自転車部隊がたどった道は？	22
スプーンにうつる自分の顔がさかさまなのはどうして？	23
石川啄木の「ふるさとの山に向かいて…」の山は岩手山？	24
トイレトレーニングの参考になる本は？	25
「つなぐ」の正しい漢字は？	26
「火おこし」をするにあたって	27
平安時代の甘味調味料とは？	28
植物標本の作り方のコツは？	29
「光琳笹」とはどんな笹か	30
老人ホームで作って使える手芸の本は？	31
ロシア民謡の「ぐみの木」は日本のぐみの木と違うのか？	32
妹が生まれるので、きょうだいが出てくる絵本を読んであげたい	33
昔読んだアンデルセンの「ナマリの兵隊」は本当は「スズの兵隊」？	34

過去の事例集（2018年 Vol.5）目 次

ソメイヨシノ（桜）の開花について	1
「赤い羽根共同募金」で使用している「赤い羽根」は本物の鳥の羽根か？	2
「付箋」はどうしてくっついたり取れたりするの？	3
中世のロンドンで行われていた「熊いじめ」に使われていた犬は？	4
ホップについて詳しく知りたい	5
青菜（せいさい）の漬け物の作り方は？	6
歌舞伎の外郎売（ういろうり）について	7
君が代のもととなった歌は？	8
京都のまつりで神輿（みこし）の上に乗っていたカマキリについて	9
以前、子どもに読み聞かせをした絵本を探してほしい	10
郷土に関する質問	
八木山にベーブ・ルースが来た時の事が知りたい	11
八木山・向山付近の垂炭坑道について	12
戦時中の父親の行動を知る手がかりとして配属先の部隊を調べたい	13
仙台北城下創設期の地名と「千代」から「仙台」に変わった理由は？	14
仙台市青葉区錦町にある「ライト式近代建築」の建物について	15
登米市出身の「おいじん」がモデルとなっている本は？	16
孫と一緒に、太平洋戦争中の仙台の様子について学びたい	17
仙台市で高齢者の外出手段を調査した本は？	18
「熊野堂の昔話」の名取の老女が読みたい	20
明治天皇の仙台巡幸時のルートは？	21
渡辺綱（わたなべのつな）の宮城県に関する昔話が読みたい	22
広瀬川や七北田川の始まりから海に至るまでを子どもに説明したい	23
仙台市政88周年の記念に選ばれた樹木88本を知りたい	24

本の道案内

～図書館レファレンス事例より～



令和2年3月発行

編集 仙台市図書館

発行 仙台市民図書館

〒980-0821 宮城県仙台市青葉区春日町 2-1

せんだいメディアテーク内

TEL 022-261-1585 (代)

この事例集は仙台市図書館ホームページにも掲載しています。

<https://lib-www.smt.city.sendai.jp/>